

2020 年度日本海洋学会第 1 回幹事会議事録

日時:2020 年 5 月 11 日(月)13:30~18:00

場所:Zoom を利用したオンライン開催

出席者:神田会長、伊藤副会長、安藤、梅澤、江淵、岡、乙坂、帰山、川合、北出、高橋、西部、三角、安田、安中、吉田、事務局(毎日学術フォーラム:平坂)

議題

1. 議事録(案)承認(三角幹事)

2019 年度第 6 回幹事会の議事録(案)が確認され、承認された。

2. 審議事項

(1) 入退会について(岡幹事)

2020 年 2 月から 3 月の入会者(1 名)と退会者(90 名)が承認された。2020 年 3 月末時点の会員数は、1445 名。

(2) シンポジウムの後援・協賛等について(岡幹事)

後援・協賛等について 2 件の依頼があり、承認された。

(3) 募集・推薦等の依頼(岡幹事)

公募・推薦 12 件、その他 4 件の依頼があり、学会ホームページで公開、メーリングリストにて配信されたことが報告された。

(4) JO 編集委員の交代について(江淵編集委員長)

3 月末で退任した海洋化学担当の James Christian 博士(Fisheries and Oceans Canada)の後任として、Laodong Guo 教授(University of Wisconsin-Milwaukee)が提案され、承認された。

(5) 2019 年度事業報告について(岡幹事)

2019 年度の事業報告が審議され、一部修正のうえ承認された。

(6) 2020 年度事業計画について(岡幹事)

2020 年度事業計画が審議され、一部修正のうえ承認された。

(7) 2019 年度決算および 2020 年度予算について(安田幹事)

2019 年度決算および 2020 年度予算について承認された。

2020 年度予算は、入退会等による会員数の増減の影響の少ない 2 月時点の会員数(会費納入率 100%)で予算を作成していることについて説明された。

2020年度は名簿発行年であり、Web名簿(海洋学会のマイページ上で閲覧できるようにする)の導入可否により、予算額が変わるため、Web名簿の導入の可否が審議された。Web名簿の導入によるメリット・デメリットが確認され、Web名簿の導入が承認された。

(8) 一般社団法人化是非の検討開始について(安田幹事)

日本海洋学会を一般社団法人化することについて検討が開始されたことを評議員会にて報告することが審議され、承認された。

(9) 会費3年未納者(岡幹事)

会費3年未納者について確認し、今後、未納者に対して幹事会から連絡を行うことが承認された。

(10) 2020年度春季評議員会及び総会議事次第について(岡幹事)

2020年度春季評議員会及び総会議事次第が確認され、承認された。

(11) その他

秋季大会の現地開催ができなくなった場合の代替案について検討が行われた。

3. 報告事項

(1) 会長(神田会長)

磯辺篤彦会員と日比谷紀之会員が令和2年度 文部科学大臣表彰 科学技術賞を受賞したことが報告された。

新型コロナウイルス感染症に係わる対応について慰労が述べられた。秋季大会の現地開催が実施できない場合に、何かしらの代替の発表機会を学会員に提供する考えであることが述べられた。

4月に実施された賞選考委員会の実施状況について報告があった。

(2) 庶務(乙坂幹事)

Zoomで実施予定の評議員会について、実施方法や進行に係わる確認が行われた。また、総会の実施方法について確認が行われた。

(3) 研究発表

今後の研究発表大会の予定について報告された。2020年度春季大会はJpGU-AGU Joint meeting 2020においてオンライン開催の予定で、期日が7月12日(日)~7月16日(木)に延期になったことが報告された。2020年度秋季大会については、現地開催の実施可否について議論した。また、2021年度以降の実施予定について報告された。

(4) 編集

① JO(江淵編集委員長)

JO(Vo. 74(1)から Vol. 76(3))の発行状況、投稿・受理状況について報告された。

2011年度から2019年度までの年度別の投稿数、受理数、出版数等について報告された。

② 海の研究(吉田編集委員長)

投稿・受理状況、今後の出版予定について報告された。2020年度は第29巻3-6号を刊行予定であることが報告された。

③ ニュースレター(安藤編集委員長)

JOS ニュースレター(第10巻1号)の発行が6月10日頃になることが報告された。

(5) 広報

海洋学会のウェブページの不具合について改修が行われたことが報告された。英語ページの沿革やロゴの使用規定の記載、ウェブページの管理用パスワードの管理について議論された。

オンラインで開催される JpGU-AGU Joint meeting 2020 におけるブース展示の説明会があったことが報告された。iPoster を使ったオンラインブース展示となること、使用料金等について報告された。iPoster を用いた展示を実施する方針とした。

(6) 海洋観測ガイドライン(乙坂幹事)

海洋観測ガイドラインの英文第4版が4月9日に出版され、IODE の Ocean best practices レポジトリに DOI 付きの著作物として収録されたことが報告された。編集委員の交代について報告された。

2020年度は和文第5版の編集を行うことが報告された。

(7) JpGU(川合幹事)

植松光夫会員が JpGU フェローの称号を授与されたことが報告された。

JpGU-AGU Joint meeting 2020 が延期になったことをふまえ、JpGU の現執行部の任期が7月の大会まで延長されたことが報告された。

(8) 震災対応(乙坂幹事)

福島第一原発事故によって生じた汚染水(処理済み水)の状況について報告された。

(9) 男女共同参画(安中幹事)

男女共同参画学協会連絡会の運営委員会が5月9日にオンライン会議で開催されたことが報告された。同連絡会は2020年度中に一般社団法人に移行することが報告された。

女子中高生 夏の学校は、本年度は現地開催が中止されることが報告され、オンラインで代替イベントを実施するかについて検討していることが報告された。

第18回男女共同参画学協会連絡会シンポジウム(2020)は、10月17日に開催予定で、原田会員が講演する予定であることが報告された。

(10) 若手支援(伊藤副会長)

小規模な武者修行セミナー等は Zoom でも可能であるため、オンライン実施の可能性に向けた調整を行っていることが報告された。

(11) その他

・ ロードマップ関連(伊藤副会長)

学術研究の大型プロジェクトの推進に関する基本構想ロードマップの策定に係わるフォローアップを実施しており、研究船を所有している機関や共同利用研究所等に協力を依頼し、同意が得られていることが報告された。

・ JpGU の環境災害委員会(北出幹事)

JpGU の環境災害対応委員会が主催するパブリックセッションについては来年度に延期されることになったことが報告された。

・ 一家に1枚ポスター(伊藤副会長)

一家に1枚ポスターの進捗状況について報告された。

以上